

CORPORATE GUIDE BOOK

会社案内

作り手の
心意気を
見える化する



心意気デザイン 運営：株式会社 川島印刷

Mission

作り手の 心意気を 見える化する

安ければ売れる、質が良ければ売れる、
オシャレなら売れる…
このような時代は終わりました。

良質なモノやサービスが世の中に溢れ、
お客さまは選ぶことすら難しくなっています。
お客さまに選ばれるためには、
“理由”が必要です。

その“理由”を生み出す源泉が「心意気」だと、
私たちは考えています。
心意気とは何なのか？
どうすれば見える化できるのか？を
作り手の皆さんと一緒に考えていきます。



Vision

まちをつくる

魅力的な

心意気あふれた

心意気から生まれた商品やサービスは、
世の中の人々を幸せにすると信じています。

幸せは人から人へ伝わり、
商品やサービスを通して
作り手の心意気に触れると、
きっと誰もが作り手の住むそのまちを
知りたくなるでしょう。
そして、会いに行きたくなるでしょう。

たくさんの方がそのまちに振り向き、
その日を夢見て、
心意気あふれる魅力的なまちづくりの
一助になることを目指します。



私たちが お手伝い できること

総務

来客・電話対応など、社内の業務が円滑に進むよう事務業務をメインで行います。

General Affairs

1 心意気を 引き出す

作り手の心意気を引き出すために、打ち合わせやヒアリングを重ねます。ブランディングにも対応しており、作り手同士が本音で深くまで、掘り下げられるワークショップの開催など、対話することを大切にしています。

2 心意気を デザインする

心意気を表現できる最適なツールを選択し、デザインに落とし込んでいきます。作り手との認識をすりあわせるために、対話を重ねながら制作作業を進めていくことで、よりクライアントの課題を解決できるようなデザインに仕上げます。

営業

ツールの提案や見積り、受注・納品対応など、クライアントと会社を繋ぐパイプ役として活動しています。

Sales

ディレクター

ヒアリングから見てきた心意気を、一貫されたデザインに落とし込む為の企画や提案を行います。

Director

デザイナー

原稿をもとにデザイン・編集作業を行います。ディレクターやクライアントの指示だけではなく自ら企画・提案にも携わります。

Designer

フォトグラファー

商品やサービスの魅力がより伝わる写真・動画を心がけた撮影や補正を行います。

Photographer

3 心意気を カタチにする

デザインされたデータを、印刷やコーディング等の技術で、カタチにする工程です。様々なプロの手が加わることで、ようやく世の中に発信するためのツールへと生まれ変わります。

4 心意気を 発信する

販促ツールをクライアントに納品し、心意気を世の中に発信する準備が整います。

印刷オペレーター

制作データを一つひとつ丁寧に印刷・製本をして、ご要望に沿ったカタチに仕上げます。

Printing Operator

エンジニア

ホームページのコーディングや、システム構築など、縁の下の力持ちとしてお手伝いします。

Engineer

心意気を 見える化する サービス一例

グラフィック

- ☐ チラシ/ポスター
- ☐ DM/ハガキ
- ☐ リーフレット/パンフレット
- ☐ ショップカード/名刺
- ☐ 会社案内/カタログ
- ☐ のぼり/看板
- ☐ 記念誌/社史
- ☐ パッケージ/包装紙

- 🅂 ロゴ
- 🖋 イラスト
- 🛍 ノベルティ

Web

- 🌐 コーポレートサイト
- 📄 ランディングページ
- 🛒 ネットショップ

写真・動画

- 📷 写真撮影
- ✂ レタッチ
- 📄 スキャニング
- 🎥 動画撮影/動画編集

ブランディング

- ✍ ワークショップ
- 🗨 タグライン選出

リブランディング 米沢稔りの会さま

上杉 藉田米 うえずぎせきでんまい

「全国から選ばれるお米を目指したい」という覚悟。その思いから、パッケージデザインをただ変えるだけではなく、世の中から上杉藉田米が選ばれる理由を明確にするためにブランド開発からお手伝いさせていただきました。

私たちの おしごと

ブランド開発

自社商品企画 「自力本願の地 米沢」プロジェクト

なさねば成らぬ御守り

伝統工芸品として終わらせず、商品企画から売り場交渉までサポートさせていただきました。心意気を明確にしたコンセプトをデザインに落とし込んだことで、販売実績やSNSの反響にもつながった事例です。

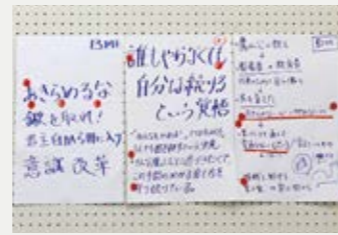
制作の流れ



●クライアントが長年守り続けている儀式「藉田の礼」の様子



●本音で語り合い対話を重ね、心意気を発見するワークショップを開催



●ワークショップで見えてきた心意気

制作のPOINT

あきらめない心が育つお米

お米のネーミングにある「藉田」という言葉には、どんな意味があるのか。このお米にしかない魅力は何か。を深掘りするために、クライアントの心意気を引き出すワークショップを開催しました。

見えてきたのは、生産者の皆さんが持つ「どんな困難に陥っても、あきらめずに未来を信じてやり抜くことの大切さを世の中に伝えたい。」という心意気。

この心意気を選ばれる理由になると考え、「あきらめない心が育つ」というワンフレーズに落とし込み、このメッセージが一番伝わるようにと、白地に墨文字のみでパッケージデザインしました。

生産者の皆さんから出てきた心意気は、パッケージだけでなく、SNSや出展ブース、生産者自らの言葉を通して浸透し、共感の聲が生まれています。

制作のPOINT

“自分を信じる”こそが 真の御守り

この御守りの存在価値は、最後まであきらめずに実行するためのもので、従来の「神頼み」よりも「自分頼み」にコンセプトを定めています。御守り袋には、米沢意地の伝統工芸「原方さしこ」を採用し、幸せを自ら引っ張るツタの柄が刺繍されています。幸せの木といわれる槐（エンジュ）の木札には、前に突き進み後ろに行かないトンボが描かれています。

また、付属品の「なさねば成らぬ宣言カード」に自身の目標を書き留め、御守り袋に入れることができる仕様。

自分で固めた決意や覚悟を忘れないように、この御守りを身につけていただきたいと考え製作しました。

原方さしこ®

「原方さしこ」は関ヶ原合戦の敗戦後、半農半士を余儀なくされた上杉家下級武士「原方衆」の妻たちによって始まった執念の業。着るものままならぬ貧しさの中で布に糸を刺し、温かく長持ちするようにと刺し子を施したそうです。そんな貧しい暮らしの中でも、「土族のプライドだけは忘れまい」と、武士が着る袴に使われていた家紋を施した「花ぞうきん」を玄間に置き、本来の身分を思い起こさせていたと云われています。「どんな苦しい状況に追い込まれても誇りまで奪うことはできない」という信念と「自分を信じる」という心意気を現代に伝えているのが「原方さしこ」です。

制作の流れ



●原方さしこの特徴や御守りに込めた心意気をヒアリングで引き出す



●本当に大切なのは“自分を信じる”という作り手の心意気が込められている



●作り手と一緒に売り場へ足を運び、販売時のイメージを何度も確認した



●自力本願で頑張ろうと努力する方への贈り物としても選ばれている



新たなチャレンジや地域づくりの応援事業・後押し



ロゴデザイン Webサイト 置賜広域行政事務組合さま

OK!TAMAのわ ロゴ&サービスサイト

「新たなチャレンジや地域づくりの応援事業や後押しを行うプロジェクト」ということから、コンセプトは「応援」に。置賜地方の山を越えて遠くまで声が届き、人や自然が繋がりを、輪になることをイメージしてロゴの形に落とし込みました。また、サイトに訪れた方が置賜地方に興味をもっただけ、地域の元気・ぬくもりを感じていただけるよう、各ページに親しみを感じられるデザインに仕上げました。



黄色の顔はプロジェクトを運営する方や県内の方、
緑色の顔は県外から興味を持った方や声が届いた方を表現。

私たちの おしごと

クリエイティブ

フリーマガジン ライティング 撮影

天元台×白布リボン協議会さま

白布遊人

地域に関わる「人」に焦点をあてたフリーマガジンの制作。「人」を伝えることで「地域の魅力」を知っていただきたいというクライアントの想いを誌面で表現できるよう、ページ構成の企画からデザインを行いました。ライター・フォトグラファーとタッグを組み、たくさんの方の力が合わさって仕上がった1冊です。



ご自宅が撮影場所という、ローカル感あふれるひと時も。

地域の「人」を
地域の「魅力」に



音楽を
聴きながら作られた
スイーツパッケージ



ロゴデザイン パッケージ

株式会社リヴァースウェイクさま

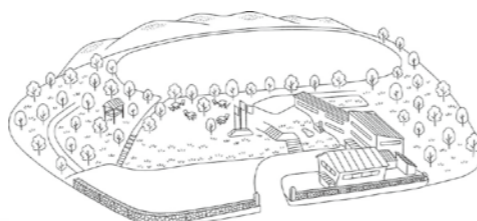
Luna-na ロゴ&パッケージ

音楽を生業にしているクライアントが作るスイーツには、スタジオに訪れるミュージシャン達の奏でる「音」が素材として盛り込まれています。クライアントが大切にしている「C≦月」をモチーフに、音符をギュッと詰め込んだイメージでデザインしました。貼り箱は、特殊紙に箔押しというシンプルな加工ですが、可愛らしさの中にも高級感が感じられる仕上げになっています。

リーフレット イラスト 株式会社Restさま

OND 施設紹介 リーフレット

地域の方々や小さな子どもたち、障がいがある方も関係なくつながり、くつろげ、遊べる場所として在りたいというクライアントのコンセプトと、それぞれが持つ機能をわかりやすく伝えられるように、情報の整理から気を配りデザインを行いました。



施設の俯瞰図も弊社スタッフのオリジナルイラストで何度も川西まで足を運び、描きあげたものです。

Webサイト 撮影

株式会社米住建設さま

コーポレートサイト

新たにモデルハウスを建てるタイミングで、サイトをリニューアルしたいとご相談をいただきました。他社よりも厚みのある「高断熱+高気密」という特徴をしっかりと伝えるように設計を行いデザイン。何度も打ち合わせを重ねながら、納得いただけるものに仕上げました。

サービスの特徴が
ひと目で伝わるサイト



沿革

- 大正14年 川嶋良之助が「川嶋活版所」開業。
(米沢市立町：現米沢市大町)
- 昭和19年 企業整備により「川嶋活版所」廃業。
22年 4月 「川嶋活版所」創業。代表 川島三之丞。
30年 謄写版印刷、タイプ印刷開始。
後半に入り写真製版設備導入、
凸版印刷による写真印刷開始。
「川島写真製版印刷所」に社名変更。
- 39年 オフセット印刷開始。頁物を主力に営業展開。
42年 7月 社屋移転。
50年 (米沢市上花沢小国町：現米沢市東二丁目)
電子組版システムを導入。
56年 資本金1,000万円で株式会社に法人化。
代表取締役 川島三之丞。
- 平成2年 10月 現社屋移転。(米沢市大字花沢)
資本金を2,000万円に増資。
7年 6月 川島良博、代表取締役に就任。
デジタル機器による制作を開始。
19年 6月 川島良範、代表取締役に就任。
27年 4月 WebPlus事業部を立上げ新事業開始。
- 令和4年 7月 自社ブランド「心意気デザイン」を設立。
令和6年 7月 「自力本願の地 米沢」プロジェクト開始。
8月 「自力本願の地 米沢」推進協議会を設立。

会社情報

商号	株式会社 川島印刷(心意気デザイン)
創業	昭和22(1947)年4月1日
創立	昭和56(1981)年7月1日
資本金	2,000万円
役員	代表取締役 川島良範 他3名
従業員数	38名(令和7年3月1日現在)
取引銀行	米沢信用金庫東支店 山形銀行米沢駅前支店
所在地	〒992-0021 山形県米沢市大字花沢221-2 TEL: 0238-21-5511 FAX: 0238-21-5514
URL	https://kawa-prt.com
メール	mail@kawa-prt.com

